税理士 平成30年8月　第68回試験予想　ラストスパート模試　簿記論 （2018年5月28日　初版　第1刷発行）

弊社の書籍をご利用いただき、有難うございます。
上記書籍につき、以下の誤りが判明しました。
訂正の上、ご利用頂きますようお願いいたします。お手数をおかけし誠に申し訳ございません。
なお、弊社HP【「ネットスクール」検索→「読者の方へ」】にて最新情報を閲覧・ダウンロードできますので、ご利用下さいますようお願い致します。

2018.6.11

予想	ページ	訂正箇所	誤	正	備考
第2予想 （問題編）	第2予想 －A17－	下から1行目	⑥　投資差額については費用(一括償却)として処理する。	⑥　追加取得差額についてはその他資本剰余金として処理する。	2018.6.11
第2予想 （解答・解説編）	－53－	〔第三問〕〈解答〉 決算整理後残高試算表	決算整理後残高試算表 勘定科目 金額 勘定科目 金額 ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ 未払法人税等 ① 10,378,668 ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ その他資本剰余金 ① 1,170,000 のれん償却額 ① 120,000 ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ 法人税等 20,878,668 ⋮ ⋮ 合計 693,786,408 合計 693,786,408	決算整理後残高試算表 勘定科目 金額 勘定科目 金額 ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ 未払法人税等 ① 10,426,668 ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ その他資本剰余金 ① 1,050,000 のれん償却額 ① 0 ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ 法人税等 20,926,668 ⋮ ⋮ 合計 693,714,408 合計 693,714,408	2018.6.11
第2予想 （解答・解説編）	－63－	上から2～3行目	～との差額は、のれんを計上します。のれんは、問題文の指示に従い一括して費用(のれん償却額)に計上します。	～との差額は、その他資本剰余金として計上します。	2018.6.11
第2予想 （解答・解説編）	－63－	上から6行目	のれん償却額　120,000	その他資本剰余金　120,000	2018.6.11
第2予想 （解答・解説編）	－63－	※05）貸借差額の図	のれん(差額) 120,000円	その他資本剰余金(差額) 120,000円	2018.6.11
第2予想 （解答・解説編）	－65－	13　法人税等	(借) 法人税等 20,878,668 ※01) (貸) 仮払金 10,500,000 未払法人税等 10,378,668 ※02) ※01) (1) 331,811,090円(収益合計)－299,368,815円(費用合計)＝32,442,275円(税引前当期純利益) (2) 32,442,275円(税引前当期純利益)×40%(法定実効税率)＝12,976,910円 (3) 12,976,910円(上記(2))＋7,901,758円(法人税等調整額(注))＝20,878,668円	(借) 法人税等 20,926,668 ※01) (貸) 仮払金 10,500,000 未払法人税等 10,426,668 ※02) ※01) (1) 331,811,090円(収益合計)－299,248,815円(費用合計)＝32,562,275円(税引前当期純利益) (2) 32,562,275円(税引前当期純利益)×40%(法定実効税率)＝13,024,910円 (3) 13,024,910円(上記(2))＋7,901,758円(法人税等調整額(注))＝20,926,668円	2018.6.11

ISBN978-4-7810-3619-9
C1034 ¥2,800E